



世界に希望を生み出そう

第2530地区 福島西ロータリークラブ会報

会長 渡辺 敬蔵
 幹事 宮崎 秀剛
 奉仕プロジェクト委員会委員長 黒澤 信之

令和5年7月3日(月) 第1回 通算第1663回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第1回例会 点鐘12:30

- ◇ 開会点鐘 渡辺 敬蔵 会長
- ◇ 国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 佐藤 慶行 会員
- ◇ 「四つのテスト」唱和
職業奉仕小委員会 黒澤 信之 小委員長



- ◇ お客様 並びに ビジター紹介
- ◇ 7月誕生祝い

*今年度、誕生祝の記念品はボールペンです。

宮崎 秀剛 会員 昭和48年7月16日



- ◇ 会長あいさつ 渡辺 敬蔵 会長

いよいよ本日から新しい年度となりました。宮崎幹事とともに1年間勤めてまいりたいと思っていますので、皆様、ご協力よろしくお願いいたします。

まず、皆様ご承知のように2023-24年度は、我が福島西ロータリークラブの40周年にあたり、記念式典をはじめとした行事が執り行われる予定です。

また、8月初めには福島西口清掃、11月には少年野球大会などがあり、皆様のご協力のもと実施していきたいと思っています。

次に、私は右近ガバナーが掲げる地区スローガン「ロータリーの誇りを楽しもう！」を実践するために、我がクラブは、少人数であるが故に纏まりが良く、協調性のあるクラブである特長を生かした研鑽をするとともに、誇りを楽しみ、親睦を深め、楽しい例会を進めてまいりたいと思います。

楽しい例会とするために、日中の参加が難しい会員

のための夜間例会や、休日の早朝例会などを実施していきたいと思っております。また、外部の者による、これまであまり聞く機会がなかった少し専門的なスピーチなどを行い、研鑽の一助としていきたいと考えております。誇り高い、そして楽しいロータリーとしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



- ◇ 幹事報告 宮崎 秀剛 幹事

○ 例会変更のお知らせ

- ・ 例会変更はございません

○ その他のお知らせ

- ・ 7/6 (木) 福島RC 第一回例会に渡辺会長、宮崎幹事がメーキャップいたします。その後、福島市役所、福島県庁、新聞2社を表敬訪問されます。
- ・ 本日午後6時30分より峰亀にて7月理事会を開催致します。理事役員の皆様はよろしくお願いいたします。
- ・ 7月ロータリーレートは1ドル145円となっております。

委員会報告

- ◇ プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告 西形 健吉 委員



- 渡辺敬蔵会長:今年1年間よろしくお願いいたします。
- 宮崎秀剛幹事:新年度どうぞ宜しくお願いします。
- 久米允彦会員:渡辺年度の船出を祝して。
- 寺島英樹会員:新年度もよろしくお願いいたします。渡辺年度、がんばってください。
- 西形健吉会員:本日より集金担当となりました。皆様のご協力をお願いします。
- 小澤陽子事務局員:新年度スタートおめでとございます。今年度もよろしくお願いいたします。

———会長幹事スピーチによせて———

石川淳一/大平謹一郎/黒澤信之/斎藤武二/佐藤卓立/佐藤宗弘/佐藤慶行/高梨哲男/高橋智弘/野尻榮一

本日のスマイリングBOX集計16件 40,000円
 ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

福島西ロータリークラブ会報

◇ 本日のプログラム 会長・幹事スピーチ

○ 幹事スピーチ

宮崎 秀剛 幹事

私はコロナ禍の中、2020年の黒澤会長年度に入会し早や4年目となりました。

新入会員時においては、言葉も役職名もよく解らず、お客様の感覚でしかありませんでしたが、福島西ロータリークラブの諸先輩方



に温かく迎え入れていただいたお陰で、例会や行事に楽しく参加することができ、少しずつではありますが、人生のあり方、考え方、楽しみ方、生き方を、学ばせていただく事ができました。

私が30代の頃、尊敬する先輩からいただいた言葉に「せつかくのご縁をよっぽどのご縁に」というものがあります。「まずご縁を広げたら、そのご縁を深く掘り下げなさい。その中から1人でも2人でも心から信頼できる人が見つければそれがあなたの宝です。」

いま、私自身の「座右の銘」自分を律する言葉となっております。

この度、この伝統のある福島西ロータリークラブの2023-24年度幹事を仰せつかりました。

事務局や設営側に回るとその団体が分かる、今までも他団体において先輩からそう言われて来ましたが、私自身において、以前に比べて仕事における立ち位置や環境の変化により、昔とは確保できる時間が違って来ております。

今回においては、やってもやっても始まらない、予定者の段階がいちばん忙しかったように感じました。

まだ新年度がスタートしてないのに、渡辺会長や事務局の小澤さんから沢山の電話やメールが来るので、先送りしないように仕事の合間で対応していたのですが、何かと時間が取られます。やって行けるのかな？と少しだけ不安にもなりましたが、一人でやっているのではないのでまあ大丈夫でしょう！と開き直った次第です。

「段取り八部」という言葉があります。

「段取り8分、仕事2分」と申すとおり、事前にきちんとした段取りさえしておけば、仕事の8割方は完了したということです。

準備段階でほぼ決まりますので、準備が終わったらあとはやるだけ。

7月からスタートラインを切って走り始めたのではなく、スタートラインのはるか前から助走を続け、ダッシュしたまま完走する。

勿論これが理想ですが、そう簡単には成りません。

様々な問題や課題もあるかもしれませんが、今までは良かった事がこれからは時代に合わせ変えることも必要になるかもしれません。

でも幸いなことに今年度は創立40周年の年となります。歴史と伝統を継承し、今から未来に向けて歩みだすにはとても良い機会です。

余談ですが、私は渡辺会長から幹事を打診された時点で、この年度が創立40周年の年とは知りませんでした。

それを理由に幹事をお断りすることは無かったと思いますが、歴史を知らない分、これから様々な部分で皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかもしれません。その時はご容赦いただければ幸いです。

最後になりますが、覚悟をきめて渡辺会長年度を支える所存ですので、皆様どうぞご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは1年間宜しくお願いします。

○ 会長スピーチ

渡辺 敬蔵 会長



今年度RI会長ゴードンマッキナリー氏は、RIテーマとして“CREATE HOPE in the WORLD”

「世界に希望を生み出そう」

を示しました。

右近ガバナーは地区スローガンとして

“ENJOY the ROTARY PRIDE!”

「ロータリーの誇りを楽しもう！」

を掲げています。

素晴らしいので、我がクラブもこれをそのまま使わせていただこうと思います。

さて、世の中が値上げラッシュとなっていることは皆様ご承知のことと思います。我々ロータリーを囲む環境もその影響を受けています。

そこで、私はクラブ運営の根幹の一つである予算について皆様のご理解とご協力を頂きたくお願いをいたします。

まず、収入ですが年会費をはじめ増額する予定にはなっておりません。一方支出は、会場費をはじめ増えています。その中でも会報発行費用は33万円/年から、66万円/年に増額となります。株式会社日進堂印刷所に増額の理由を説明頂いたところ。増額の理由は、「諸物価高騰、原稿のワード化、原稿や写真を事務所まで取りにきたり、届けたりの手間、写真選定および挿入を含めた紙面調整などの労務費だ」とのことです。

先月の理事会では、予算案として、会報印刷代として見積金額の66万円を計上し、承認を頂きました。ただし、条件として、「できるだけ速やかに安くできる方法を見つける事、7月に間に合わない場合は、一時、寺島会員の事務所にお世話になるが、できるだけご迷惑をかけないよう努力する」という事でした。

検討の結果、26.4万円/年で可能とすることができましたので、それについて説明いたします。(ホームページの維持管理はこれまで通り13.2万円/年)

依頼先はこれまでホームページの維持管理をして頂いた「株式会社インフォメーション・ネットワーク福島」です。

条件は、

①原稿はワードなどで作成する

②写真はクラブにて選定する

③原稿および写真などはデータで送受信(メール)する

④成果品はホームページに掲載する

というものです。

なお、ホームページの閲覧やそこからの印刷ができないという方もいらっしゃるかと思いますので、その方々には事務局で紙への印刷し、配布をする予定です。

当初は、多少やり取りに時間が掛かったりするかもしれませんが、両者が誠意をもって対応し、解決することとしておりますので、皆様のご理解とご協力を頂きたく思います。

◇ 閉会点鐘

渡辺 敬蔵 会長